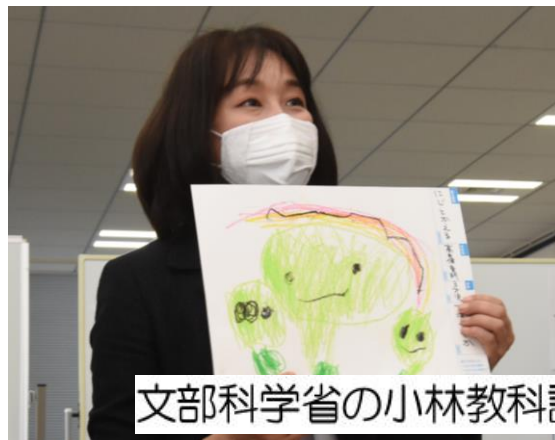


全国児童画コンクール(主催:毎日新聞社、日本児童画振興会 後援:文部科学省 協賛:CGCグループ)

マイヤ高田店からご応募 高田保育所 千葉咲弥花さん(3歳)
文部科学大臣賞を受賞



株式会社マイヤが加盟する全国スーパーマーケットの協業組織CGCグループ (<http://www.cgcjapan.co.jp/>) が、1982年から協賛している「全国児童画コンクール」で、弊社高田店からご応募いただいた千葉咲弥花(さやか)さん(3歳)の作品(写真上)が、最高賞の文部科学大臣賞(幼児の部)をご受賞されました。

この全国児童画コンクールは、1982年から行われている日本最大の児童画コンクールです。最大の特徴は、CGCグループの全国の加盟スーパーマーケットのお店が、コンクール専用の画用紙を携えて地域の保育園や幼稚園、小学校を訪問し、作品の募集、回収、返却を担当している点です。

コロナ禍以前は毎年55万を超える作品応募がありました。コロナ禍でも昨年は43万作品、第40回記念の今年は48万超の作品が集まりました。作品応募の質・量の素晴らしさを国が認め、文部科学大臣賞が3部門(幼児、小学校低学年、同高学年)で設けられているのも特徴です。弊社では全店が作品募集活動に参加し、計6,417作品をお預かりしました。

審査は、児童画、児童教育の専門家20人が全作品を10月、5日間にわたって行い各賞が選定されました(上の写真右は最終審査会で千葉さんの作品を選んだ文部科学省の小林教科調査官)。

CGCグループでは同コンクールで独自の寄付企画を行っており、昨年までは東日本大震災の被災児童支援のため、被災3県(岩手、宮城、福島)の各県に応募作品1点につき5円の寄付を贈呈、今年からは上位賞6作品の受賞者がお住まいの市町村に対して、子どもの未来に役立てていただく寄付企画を始めます。40回記念の今年、1作品につき40円の特別寄付を企画しました。陸前高田市には、324万6,826円を寄付させていただきます。